DNSSEC Hardware Tester

2009年11月24日 米谷嘉朗 <yoshiro.yoneya@jprs.co.jp>

DNSSEC Hardware Testerとは?

- NIC.CZ(チェコのTLDレジストリ)が開発しているツールで、家庭用ルータがDNSSECに対応しているかを確認できる
- Webサイト:

http://www.nic.cz/dnssectests/

使い方 (Windowsの場合)

- 1. CZ.NICのWebサイトからWindows用バイナリ(ZIPファイル)をダウンロードする
- 2. ZIPファイルを適当なフォルダに展開する
- 3. dnstester.batをダブルクリックする
- 4. インターネットへの接続形態を選択し、ハードウェア情報(ベンダ名、製品名、ファームバージョン)を入力する
- 5. テストが終了するのを待つ
- 6. (必要に応じて)結果をアップロードする

テストの種類と概要

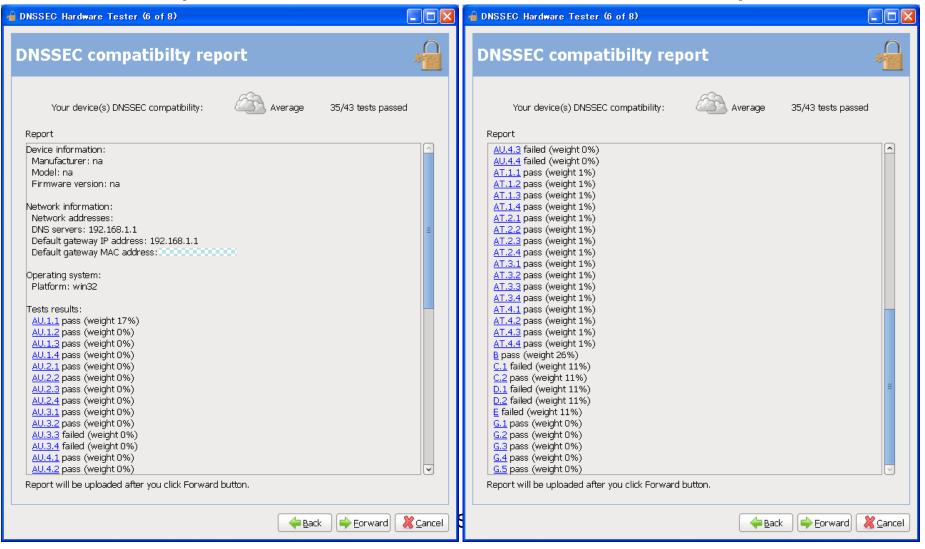
- AU
 - UDPで扱えるパケットサイズを確認
- AT
 - TCPで扱えるパケットサイズを確認
- B
 - 署名されたゾーンのSOAを確認
- C
 - 署名されたゾーンのSOAをDNSSEC(DO=1)で確認
- D
 - 署名されたゾーンのSOAをDNSSEC(DO=1、CD=1)で確認
- E
 - 署名されたゾーンのSOAをDNSSEC(AD=1)で確認
- G
 - DNSSEC以外の新しいRR(NAPTR、SRVなど)を確認

注意事項

- キャッシュDNSサーバ(フルリゾルバ)がDNSSECに 対応し、かつ、DNSSEC検証が有効になっていない とすべてのテストをpassすることはできません
- C~Eがfailedになるなら、キャッシュDNSサーバが DNSSECに対応していません
- C.1やEがfailedになるなら、キャッシュDNSサーバがDNSSEC検証有効になっていません
 - dnstests.czのTAを持っていない可能性もあります

実行例1

(BroadBand Routerのみ)



実行例2

(BroadBand Router+Wifi Router)

